

第3回通学区区域見直し南部ワークショップ グループワークで出された意見一覧

第3回通学区区域見直し南部ワークショップにて、A～Iの10グループに分かれて、通学区区域案ver1について、「安全面」及び「自治会」の側面で話し合いを行っていただきました。その際に出された意見について、グループ別に一覧にまとめました。

※意見の内容が重複している場合は、1つの意見として集約しております。

Aグループ（辻堂・明治地区など）で出された意見

参加者=4人

分類	意見	投票数
安全	辻堂新町2丁目、3丁目及び4丁目の藤沢羽鳥線はいつも渋滞しており、学区変更により、今より多くの子どもがこの道路を渡ることになると安全面で心配がある。	3
安全	昭和通り（県道辻堂停車場辻堂線）は、歩く学生が多くて詰まっている状況であるため、学区変更により新たに通行することとなった場合は、安全面で心配がある。	3
安全	明治市民センターの前の道路（辻堂駅遠藤線）は交通量が多いため、学区見直しにより今よりも多くの小学生がこの道路を渡ることになると安全面で心配がある。	2
安全	辻堂駅の東にあるJR東海道線の歩行者地下道は1人では通ると危ないので心配である。（この地下道は通学路ではないことを確認）	2
安全	JR東海道線を横断するのは安全面で心配がある。	0
自治会	学区見直しにより自治会が分断されると地区レクリエーションの運営に影響がある。	0
自治会	学区見直しにより自治会が分断されると防災・防犯関係に影響がある。	0
自治会	学区見直しにより自治会が分断されると仲の良い子どもたちの学校が違ってしまうおそれがある。	0
自治会	学区見直しにより自治会・町内会の新たな分断が発生するおそれがある。	2
自治会	県道辻堂停車場辻堂線を跨いで存在している自治会を分断しないように、学区見直しにあたっては道路境ではなく自治会の境界線で分けてほしい。	1
その他	辻堂駅北口の飛び地となっている箇所は、周辺に合わせて学区を見直した方が良い。	3
その他	辻堂駅前からやや離れた南側のエリアは現在は八松小学校区であるが、高砂小学校区に変更した方が良い。	2

Bグループ（辻堂・明治地区など）で出された意見

参加者=5人

分類	意見	投票数
安全	昭和通り（県道辻堂停車場辻堂線）の浜見山交差点付近は歩道がないため、学区変更により新たに通行することとなった場合は、安全面で心配がある。	8
自治会	県道辻堂停車場辻堂線を跨いで存在している自治会が分断されても、諏訪神社の祭りの際に影響があるくらいで、直ちに困ることはないと思う。	0
自治会	辻堂駅南口の自治会については、通学区域を見直すのであれば一緒に変更してほしい。	5
自治会	学区見直しにより自治会の分断されると、地区運動会への参加が難しくなると思う。	0

Cグループ（鵜沼・辻堂地区など）で出された意見

参加者=4人

分類	意見	投票数
安全	学区見直しにより新たに藤沢羽鳥線を横断することになると信号が足りないため安全面で心配がある。	2
安全	学区見直しによりJR東海道線を越えることとなると安全面で心配がある。	3
安全・自治会	鵜沼海岸4丁目の一部に辻堂地区の自治会に所属している地区があるが、自治会に合わせて学区を変更した方が良い。	3
距離	学区見直しにより通学距離が長くなる場所については、もう少し近い学校に変更できないか。	4
自治会	辻堂停車場辻堂線を跨いで存在している自治会については、安全面で考えると学区が分かれても仕方がないのではないか。	3

Dグループ（鶴沼・辻堂地区など）で出された意見

参加者=3人

分類	意見	投票数
安全	学区見直しにより江ノ電の高架下（信号がない）を渡ることになると安全面で心配がある。	3
安全	国道467号線については、信号はあるが市外の人や観光客も使用する大きな道路であり車通りが多いため、学区見直しにより横断することになる場合は、安全面で心配がある。	2
安全	学区見直しにより浜見山交差点付近を通行することになると、道が細くなるため安全面で心配がある。	2
安全	県道辻堂停車場辻堂線（昭和通り）は車通りが多く渡ると危険であるため、学区見直しにより通行することになると安全面で心配がある。	2
安全	学区見直しにより大道小学区の藤沢駅の南側のエリアが拡大するのであれば、線路を渡ると危険なので地下道を通った方がよい。	1
自治会	学区見直しにより自治会が分断されると関係構築がしにくくなり、子ども会・防災行事・お祭りなどにおいて、子どもたちの関わり参加が希薄になるおそれがある。	0
自治会	学区見直しにより自治会が分断されると自治会・町内会の活動の日程調整などが難しくなる。学校が異なると、運動会などの日程もバラバラになるため。	0
自治会	学区見直しにより鶴沼地区で自治会が3分割されてしまうおそれがある。	1
自治会	学区見直しにより辻堂地区で自治会が2分割されてしまうおそれがある。	1
自治会	学区見直しにより辻堂地区における自治会の学区が変更となる。	0
自治会	学区見直しによりJR東海道線を跨いで存在している自治会が分断されてしまうおそれがある。	0

Eグループ（藤沢・明治地区など）で出された意見

参加者=4人

分類	意見	投票数
安全	学区見直しによりJR東海道線の線路を渡らなくなるのは良い。	4
安全	学区見直しにより新たに引地川を渡ることになると安全面で心配がある。	0
安全	学区見直しにより新たに藤沢橋付近の大通りを渡ることになると安全面で心配がある。	2
安全	学区見直しにより大道小学区の藤沢駅の南側のエリアが拡大し、線路を越えたり地下道を通ることとなるのは安全面で心配がある。	2
自治会	学区見直しにより自治会（の一部）が分断しないようにした方が良い。	2
自治会	地区レク関連が行いづらくなるため、自治会は分けない方が良い。	3

Fグループ片瀬・村岡・藤沢地区など) で出された意見

参加者=4人

分類	意見	投票数
安全	学区見直しにより橋を渡らなければ通学できなくなると安全面で心配がある。	0
安全	国道467号線の境川橋付近は、信号もなく横断歩道がないのに渡ってしまうので安全面で心配がある。	2
安全	学区見直しにより、江ノ電の線路、広い道路、川を渡ることになる安全面で心配がある。	3
安全	学区見直しにより国道467号線を渡ることになる安全面で心配がある。	1
安全	学区見直しにより、これまで下り坂で登校していたところが上り坂を通ることとなる。	3
距離	学区見直しにより通学距離が遠くなるおそれがある。鵜沼小学校区であるというブランドがある。	1
自治会	学区見直しにより居住地区の自治会の地区と小学校の地区が異なってしまうと、避難場所と別々になってしまうおそれがある。	4
自治会	学区見直しにより江ノ電を跨いで存在している自治会が別々の地区に分断されると、災害時の避難場所が分かれてしまうおそれがある。	3

Gグループ（片瀬・鵜沼地区など）で出された意見

参加者=2人

分類	意見	投票数
安全	鵜沼新屋敷線から片瀬小学校までの道（片瀬255号線）は、道が狭く車の抜け道にもなっているため、学区見直しによりこの道を通る児童数が増えると安全面で心配がある。	2
安全	江ノ電鵜沼駅の東側エリアの境橋を渡って国道467号に出る道は、狭く車の通りも多いため、学区の見直しで通行することとなると安全面で心配がある。	2
自治会	自治会と学区はそれまで影響がないと思うが、防災面では関係が深い。	2
自治会	片瀬地区では、中学校と連携して生徒を対象に防災倉庫の位置を確認する取組を自治会単位で行っているが、新しく入ってくる自治会はどうなるのか。	0
自治会	学区見直しにより自治会が分断された場合、避難場所等、明確にしておいた方が良い。	2
自治会	学区見直しにより自治会が分断された場合、地区レクはどちらの学校に参加することになるのか。	0
自治会	学区見直しにより小学校の地区が変更となる場合、自治会の雰囲気や地区により異なるため混乱が生じる可能性がある。	2
その他	新林小学校にある片瀬小学校との慣例学区を廃止するのは良いと思う。	0
その他	学区見直しの対象地区において、上のきょうだいがいる家庭は従来の学校を選択することになると思う。	2

Hグループ（鶴沼・藤沢地区など）で出された意見

参加者=5人

分類	意見	投票数
安全	子どもたちは歩道橋があっても、横断歩道を渡る傾向があるため避けた方が良い。	0
安全	学区変更により大道小学区の藤沢駅の南側のエリアが拡大すると、JR東海道線を横断する子どもたちが増えるので心配である。道路は狭く、駅前なので、人通りも多い。	5
安全	南藤沢の交差点付近は、車の交通量が多く、左折車も多いので、朝は特に危ない。学区見直しによりこの交差点を通る子どもが増えることは安全面で心配がある。	5
安全	大鋸小学校近辺は坂が多いことに加え、車が十分に通行するスペースもないため、南側に学区を広げると安全面で心配がある。	4
自治会	藤沢駅南口の地域について、学区見直しにより江ノ電を跨ぐように学区が設定されると、自治会の境と異なってしまうため自治会レクや防災活動に支障が出るおそれがある。	3
自治会	学区見直しにより自治会が分断されるとお祭りの区域も分断されることになるので、子どもたちが地域の伝統行事に触れる機会が減る。	0
自治会	自治会の運営次第でうまくやれるので、自治会を分けるように学区を引いても問題ない。	2

I グループ（鵜沼・藤沢地区など）で出された意見

参加者=5人

分類	意見	投票数
安全	学区見直しにより境川を横断して通学することとなった場合、災害時に家に帰れなくなるおそれがある。	2
安全	現在の鵜沼小学校区のJR東海道線より北の区域については、線路を渡る必要があるため安全面で心配がある。	2
安全	学区見直しにより国道467号線を横断することとなると交通量が多いため安全面で心配がある。	0
安全	学区見直しにより国道467号線の南藤沢交差点から市役所前までを通行することとなった場合、歩道が狭いため安全面で心配がある。	1
安全	学区見直しにより藤沢駅南口の繁華街を越えて通学することとなると安全面で心配がある。	1
自治会	学区見直しにより江ノ電を跨いで存在している自治会が別々の地区に分断されると、子どもの生活が大きく変わってくると思う。	4
自治会	鵜洋小学校辺りの自治会は、現行でも複数の学区に分かれているためそれはそれとて割り切っている部分がある。	2
その他	小学校区ごとのプライドのぶつかり合いがあるのではないか。	0

Jグループ（鶴沼・藤沢地区など）で出された意見

参加者=3人

分類	意見	投票数
安全	学区見直しにより今よりも多くの子どもたちが藤沢駅前の繁華街を通過して通学することになると安全面で心配がある。	3
安全・自治会	学区見直しにより通学で藤沢橋交差点を通過しないようになると、自治会的にも安全の点でも良い。	3
自治会	学区見直しにより鶴沼小学校で行ってきた地区対抗の地区レクの運営がどうなるか心配。	3
自治会	学区見直しにより自治会内の学区が分断されると子ども会のお祭り（太鼓）や地区レクが今後どうなるのか心配。	3